

平成29年度 行政広聴のまとめ

広報課

I 行政広聴活動の状況

1 行政広聴（個別・集会・施設）の状況

単位：件・%

	種別	広聴件数	構成比(%)	処 理 区 分							
				解決した	年度内に実施する	将来計画に入れる	実施できない	説明し理解を得た	参考意見とする	調査中	国・県
個別	市長への手紙	116	35.4	1	4	0	11	4	94	0	2
	市長へのファクス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市長への電子メール	181	55.2	8	4	6	11	12	135	0	5
集会	市長を囲む市政懇談会 (ふれあいトークを除く)	30	9.1	0	0	0	0	0	30	0	0
国・県	県民の声	1	0.3	0	0	0	0	1	0	0	0
	県民バス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域県政懇談会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	328	100	9	8	6	22	17	259	0	7

注) 構成比は端数処理(四捨五入)のため総数と内訳の計は一致しません。

2 行政広聴所管別件数

(1) 所管別件数の前年との対比

単位：件・%

所管別	件数		対前年度 増加件数	構成比(%)	
	29年度	28年度		29年度	28年度
計	328	402	▲74	100.0	100.0
総務部	24	40	▲16	7.3	10.0
政策推進部	56	74	▲18	17.1	18.4
健康福祉部	38	46	▲8	11.6	11.4
生活環境部	37	45	▲8	11.4	11.2
産業観光部	43	60	▲17	13.1	14.9
都市建設部	54	61	▲7	16.5	15.2
会計課	0	0	0	0	0
議会事務局	2	2	0	0.6	0.5
上下水道部	3	3	0	0.9	0.7
消防本部	7	3	4	2.1	0.7
教育委員会	50	56	▲6	15.2	13.9
行政委員会	2	1	1	0.6	0.2
農業委員会	5	1	4	1.5	0.2
国・県	7	10	▲3	2.1	2.5

注) 構成比は端数処理(四捨五入)のため総数と内訳の計は一致しません。

注) 平成29年度は重複 97 件、平成28年度は重複 107 件を含みます。

注) ▲は減少したことを示します。

(2) 種別ごとの所管別件数の内訳

単位:件

所管別	種別							合計
	市長への手紙	市長へのファクス	市長への電子メール	市長を囲む市政懇談会	県民の声	県民バス	地域県政懇談会	
総務部	4	0	15	5	0	0	0	24
政策推進部	22	0	29	5	0	0	0	56
健康福祉部	13	0	19	6	0	0	0	38
生活環境部	14	0	18	4	1	0	0	37
産業観光部	14	0	26	3	0	0	0	43
都市建設部	23	0	27	4	0	0	0	54
会計課	0	0	0	0	0	0	0	0
議会事務局	0	0	2	0	0	0	0	2
上下水道部	2	0	1	0	0	0	0	3
消防本部	1	0	5	1	0	0	0	7
教育委員会	16	0	32	2	0	0	0	50
行政委員会	1	0	1	0	0	0	0	2
農業委員会	4	0	1	0	0	0	0	5
国・県	2	0	5	0	0	0	0	7
所管別件数計	116	0	181	30	1	0	0	328
重複数	31	0	50	16	0	0	0	97

注)市長を囲む市政懇談会は、ふれあいトークを除きます。

3 行政広聴の推移

単位:件

種別	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度
市長への手紙	142	85	94	110	116
市長へのファクス	3	0	0	0	0
市長への電子メール	217	150	116	147	181
市長を囲む市政懇談会	33	24	29	25	30
市政移動教室	0	—	—	—	—
県民の声	9	6	5	10	1
県民バス	4	0	4	0	0
地域県政懇談会	—	—	—	3	0
計	408	265	248	295	328

注)平成 26 年度から市長を囲む市政懇談会のうち、自治会とのふれあいトークは除きます。

II. 行政広聴活動の実績

1 市長への手紙

公共施設38か所、民間施設(大規模小売店舗)1か所に専用通信文・専用封筒を設置し、手紙により意見提案を受け付けました。

投稿件数は116件で、前年度の110件と比べると6件(5.5%)増加しました。

所管別では都市建設部の23件(構成比19.8%)が最も多く、次いで政策推進部の22件(同19.0%)となっています。

2 市長へのファクス

受信件数は0件でした。

3 市長への電子メール

専用のメールアドレス(mayor@city.ashikaga.lg.jp)で意見提案を受け付けました。

受信件数は181件で、前年度の147件と比べると34件(23.1%)増加しました。

所管別では教育委員会が32件(構成比17.7%)、次いで政策推進部が29件(同16.0%)となっています。

4 市長を囲む市政懇談会

市内の各種団体等を対象とした市政懇談会を5回開催したところ、224人(男145人、女79人)の参加者がありました。

平成26年度より自治会とは市長を囲むふれあいトークとして開催しています。

平成27年度より学生との市長を囲むカレッジトークを開催しています。

(1)実施状況

開催日	団体名	開催場所	参加人数(人)			広聴件数 (件)
			男	女	計	
8月24日	山前地区自治会長連合会	山前公民館	56	11	67	(6)
9月12日	足利デザイン・ビューティ専門学校	足利デザイン・ビューティ専門学校	6	19	25	—
10月19日	富田地区自治会連合会	富田公民館	64	8	72	(5)
11月14日	連合栃木わたらせ地域協議会	市民会館	19	4	23	18
1月29日	足利市女性団体連絡協議会	市民プラザ	0	37	37	4
計			145	79	224	22(11)

注) 広聴件数中 () は、ふれあいトークでの市長への質問件数です。

5 県民バス (県主催)

(1)実施状況

開催月日	対 象	見 学 施 設	参加人数 (人)	広聴件数 (件)
6月8日	一般公募	絨織物技術支援センター 県央浄化センター	23	3

6 地域県政懇談会 (県主催)

実施はありませんでした。